

RNN速報

「インドネシア・ロンボク島地震」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

8月5日、インドネシア、ロンボク島でM7.0の地震が発生。数日が経過して被害状況が明らかになってきました。8月10日現在、死者数が321人にのぼり、27万人以上が避難生活を余儀なくされています。9日の時点で1000人以上が重傷を負い、医療機関で治療を受けています(インドネシア国家防災庁発表)。現在もまだ情報収集の段階であるため、これらの数字は更に増えるものと見られます。

この甚大な被害状況に鑑み、AMDAグループ代表の菅波 茂医師のインドネシア入りを決定しました。現在、マレーシア在住の菅波代表は13日にインドネシア入りしてAMDAインドネシア支部と合流し、現地に入ります。

なお、AMDAインドネシア支部は、7月29日にロンボク島で発生したM6.4の地震を受け、翌月1日に医師2人、AMSA(アジア医学生連絡協議会)1人を含む第1次医療チームを派遣、被災者を対象に巡回診療を行っていました。地震翌日の6日にチームは震源地に近い西ヌサ・トゥンガラ州マタラムにある州立病院を訪れたところ、患者が病院からあふれて駐車場でも治療をつけている様子を目の当たりにしました。この状況を受け、同支部は麻酔科医1人、一般医2人、AMSA1人を第2次医療チームとして派遣を決定しました。第2次チームは8日よりロンボク島入りし、甚大な被害を受けた北部において負傷者の診察などにあたっています。

【AMDA本部からの派遣者】

菅波 茂(すがなみ しげる)医師/AMDAグループ代表71歳

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2018年9月12日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ② RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「**ロンボク島地震**」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933